

〈スマート・オコメ・チェーンコンソーシアム〉
データのダム化と穀粒判別器のフル活用





＜農業生産法人＞

株式会社 ヤマザキライス
代表取締役 山崎能央

- ・ 22年前に新規就農し現在約100ヘクタールの生産面積
- ・ 徹底的なコスト削減をし、利益率の高いお米の生産を目指す。
- ・ 生産原価1kgあたり99円の実績（全国平均1kg@200円・農水省目標値1kg160円）
- ・ GPSを利用した自動運転の密苗ロボット田植機を導入（補助金なし）
- ・ 補助金に依存しない農業経営
- ・ 水田センサーの共同開発や
農業用アプリの開発も行う。





GPSを利用し効率の高い作業

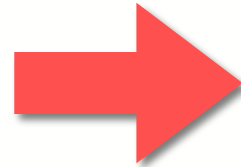


刈取りと同時に
コンバイン収量計でデータ化



玄米生産量約600トン

- ・ あきたこまち
- ・ コシヒカリ
- ・ 彩のきずな
- ・ ほしじるし



全量検査の実施

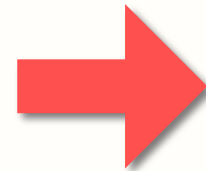
外食業務用米 6割
スーパー等での精米販売 4割



フレコン率90%



30kg検査袋



働き方改革

廃止



新規格20kg検査袋

(皆掛重量廃止)

－SDGs な取り組み－



排出モミガラ of 全量堆肥化

プラスチック被覆肥料使用の削減

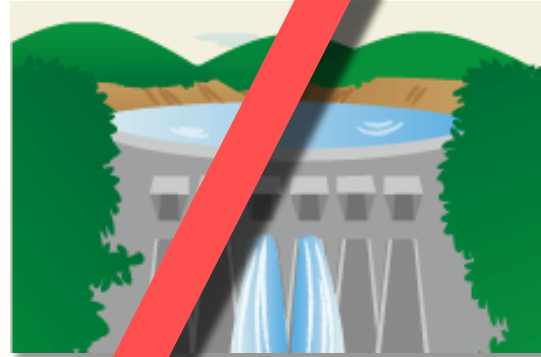
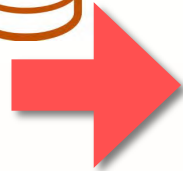


データのダム化と穀粒判別器のフル活用

お米の生産から消費までのデータ連携の問題点

農産物検査によるデータのダム化

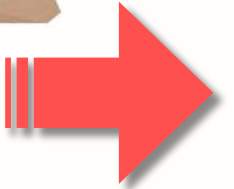




STOP !



STOP !



包装後の新しいデータの流れ

簡単に言うと...

プレハーベスト



ポスハーベスト



生産とコメ品位データの流動化

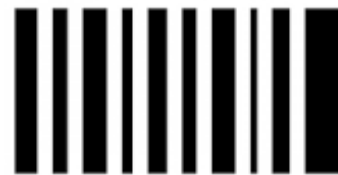


生産者



オプション
CO₂排出量・環境負荷低減指数

生産履歴・穀粒判別器による品位



精米業者・コメ卸等

トレサの確保



データの循環とフィードバック

生産者が期待するところ

今までなかった
生産技術に分析と反映（営農改善）



精米歩留まり
精米データ
検査結果・検査日
食味データ.etc

精米業者・コメ卸等

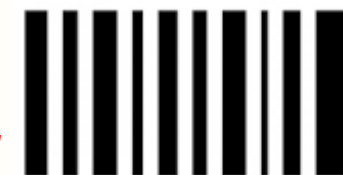


cloudにより

コメデータのフィードバック

新規格20kg検査袋 (令和3年9月1日施行 余マス廃止)

市販ハンディプリンタ



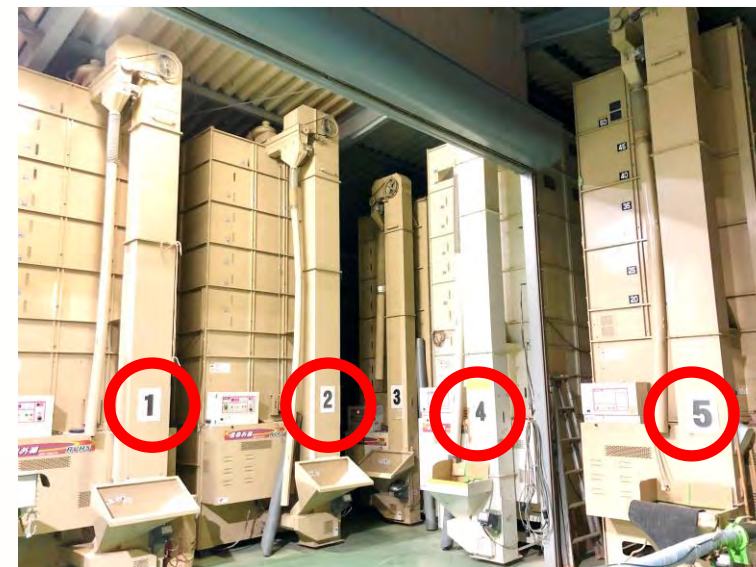
実際に使用している台帳とロット番号管理

【重要】 彩のきずな 2021

No. 令和3年産

日付	ナンバリング	圃場	乾燥機 番号	設定 乾燥	仕上り 乾燥	計量	穀粒判別No. 整粒率	穀粒判別No. 整粒率
9/30	№51041	・グリーンゲート奥、ひかりテラス ・ひかり脇 精米所 信子左	4	14.4 %	14.5 %	1025 kg	775 85.5 %	
/	№51042	・ひかり脇 精米所	2	14.4 %	14.3 %	300 kg	776 83.8 %	777 86.1 %
/	№51043	・信子左、右、平子三角、四 ・三角四角もど	2	14.3 %	14.8 %	1025 kg	778 86.0 %	
/	№51044	・	2	14.3 %	14.8 %	1025 kg	779 85.5 %	
9/10	№51045	・武井家裏合併、新屋治	5	14.3 %	14.5 %	800 kg	780 85.8 %	781 85.1 %
/	№51046	・横山家裏、横山家裏奥	5	14.5 %	14.5 %	1025 kg	782 86.6 %	
/	№51047	・	5	14.5 %	14.0 %	1025 kg	783 84.9 %	
/	№51048	・小山谷不道治、小山谷不 ・新屋家脇奥、岡田家裏	5	14.5 %	14.2 %	800 kg	784 84.0 %	785 86.3 %
/	№51049	・	4	14.4 %	15.0 %	1025 kg	786 86.3 %	
/	№51050	・	4	14.4 %	14.6 %	1025 kg	787 84.9 %	

乾燥機ロットでの玄米の管理



6桁のロット番号により
生産履歴をトレース

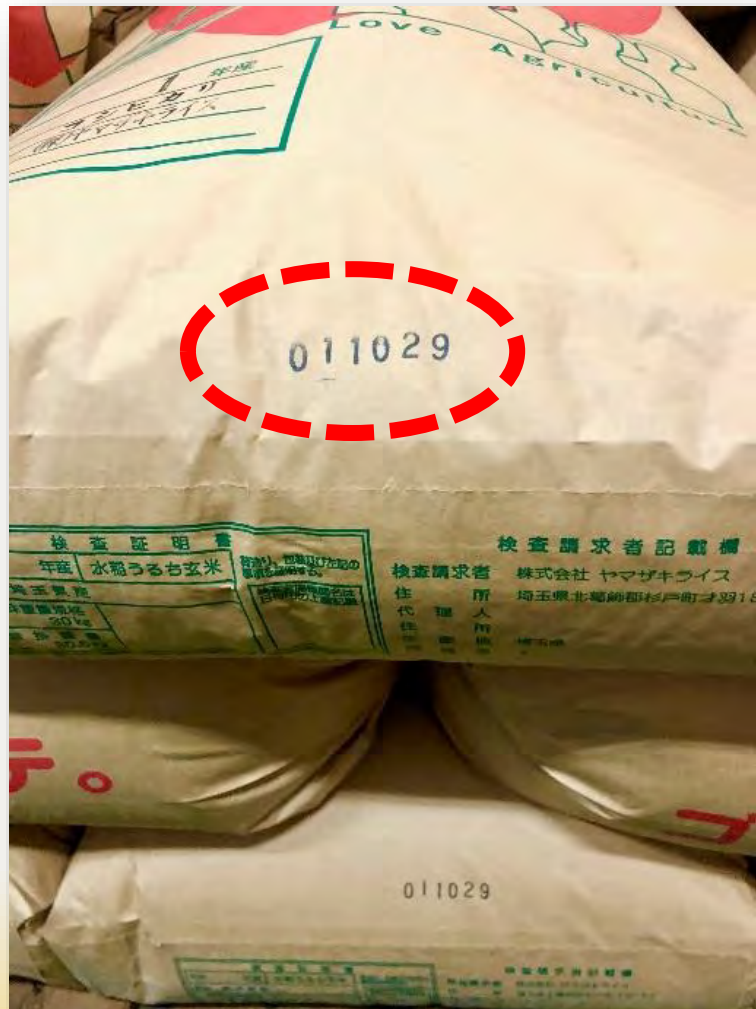
全てに6桁の管理番号

例: 011052

(品種) (生産者) (乾燥ロット)

(穀粒判別器の判定番号と整粒率の記入)

実際の6桁のロット番号の表示



今年のお取り組み (弊社と業者間)



粳摺りと同時作業



LINEにて
穀粒判別器の画面と
カルトンの玄米写真を
日々共有



等級に頼らない取引

精米業者・コメ卸



問題点 (まれに)

穀粒判別器だけでは判断できない時も**たまに**ある。

1等



2等



そもそも、穀粒判別器は等級を鑑定するものではないので仕方ない。

ハード機器を使用したデータ化



AIやスマホカメラを使ったコメ判別



次世代はネットワーク対応の計量器に穀粒判別器が装備
自動でサンプリング検査が必須。



ネットワーク型は必須で**アップデート**が常にできる。

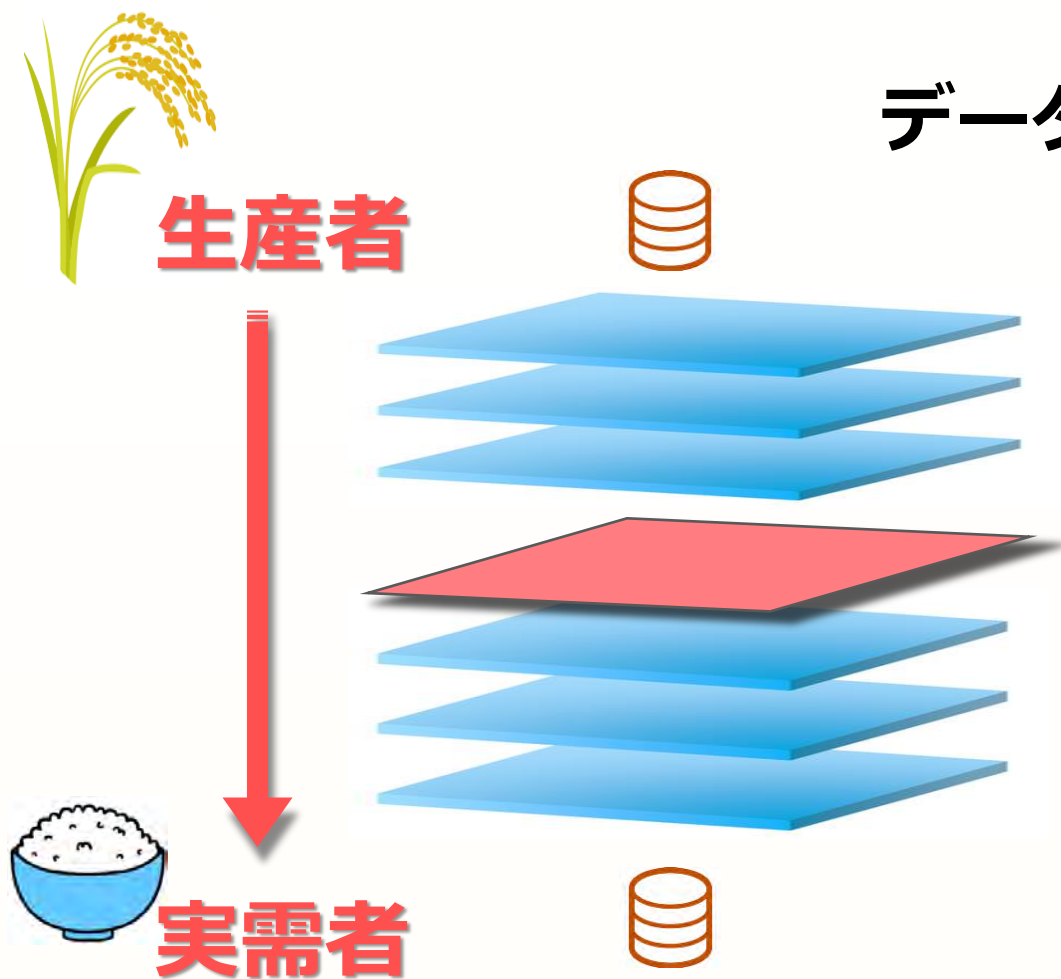
農水省筆ポリゴンデータのIDの活用（今年から）



実際の圃場のID（圃場識別番号）

11090003239 – 004973 

データは**レイヤー化** (必要なデータの活用と蓄積)

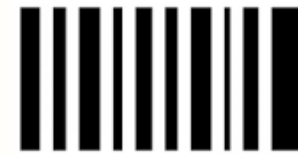
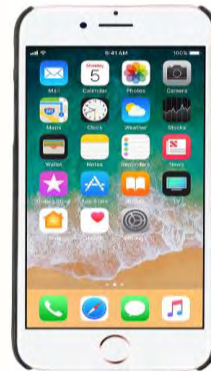


データは**重ねれば重なるほど**生産に役立つ
(いかに厚くできるかが重要)

まずは、**ハイスペック**なものよりも...

要ローコスト!!

シンプルなデータ連携の**モデル化**が必要。



スピード感

まずは、**できる人**から。
そして、**できる範囲**で。



今後の**JAS**制定  **フレキシブル**である事が必要

スマート・オコメ・チェーンの在り方



生産者



実需者



重要!!

品質や価値に見合った適正価格での取引



■ YAMAZAKI • RICE ■ 2021 ■

みなさま、お力を貸してください。

〈農業生産法人〉

株式会社 ヤマザキライス

〒345-0014 埼玉県北葛飾郡杉戸町才羽185

yamazakirice@gmail.com

